

What's

片寄浄水場 & 片寄配水池?



片寄浄水場



急速ろ過機



片寄配水池



緊急遮断弁

私たちが
ふだん利用している水は、
どのようにして
各家庭に届くのかな?

①片寄浄水場は紫波町内の水道施設で一番大きな浄水施設であり、花巻市との境付近に位置しています。浄水場で作られた水は②片寄配水池に送られ、岩手中部広域水道企業団から受水した水と共に配水しています。紫波中央駅前地区～日詰駅前地区、さらには彦部地区と佐比内地区の一部に水を供給しています。



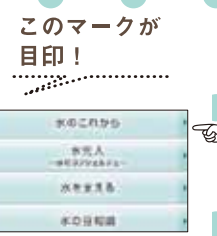
配水池とは浄水場で綺麗にした水を一度貯めておくための施設です。
配水池は通常標高の高い場所に位置しており、③その落差を利用して各家庭へ配水されています。岩手中部広域水道企業団から受水した水は一度片寄配水池へ貯められます。

ホームページのご紹介

“水”にまつわる人や歴史、施設の状況など水道事業に関する情報や施設の状況等を、

- ☞ 水のこれから
- ☞ 水先人
- ☞ 水を支える
- ☞ 水豆知識

の4つのメニューから皆様にわかりやすく紹介しています。ぜひ、ご覧ください!



このマークが目印!

4つのメニューもわかりやすい!



知りたい事が見つけやすい!

ホームページアドレス
www.shiwa-ssj.jp/index.html

漏水かな? 〇〇! と思ったら...

紫波町水道協同組合

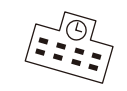
☎ 019-672-2611

までご連絡ください!

水きらめき 第10号
発行日 / 平成24年9月12日
発行元 / 紫波町水道事業所
〒028-3392 紫波町日詰字西裏23-1
tel 019-672-2111(代表) fax 019-676-6440
E-mail:suido@town.shiwa.iwate.jp
HP:http://shiwa-ssj.jp/index.html

編集 / オガール紫波株式会社
印刷 / 紫波印刷

古館小学校の社会科見学が行われました!



紫波町水道事業所

7月9日、古館小学校4年生90人の皆さんが社会科見学で片寄浄水場を訪問しました。

浄水場にて水が綺麗になる仕組みについての説明を受けると皆さん熱心に耳を傾けていました。

また、場内に設置された様々な大きな機械を目の当たりにし、興味津々の様子でした。

浄水場から少し離れた配水池では配水池の役割の説明を聞いた後に水が循環する仕組みについてのDVDを鑑賞しました。

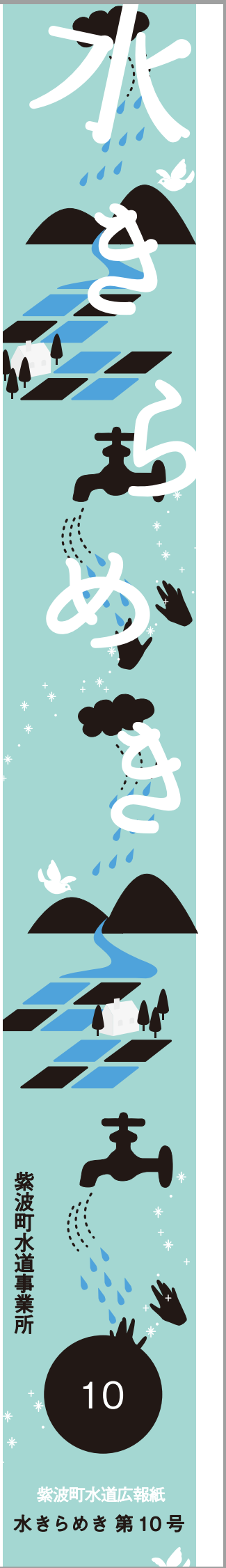
DVDの中に登場する「すいっち」と「どうちん」と一緒に すいっち どうちん

岩手中部浄水場で作られた水が紫波町にやってくるまでの道のりを探検しているようで、みなさん楽しみながら学習出来たようです。 またきてね!

こっちこっち



見学のようす



紫波町水道事業所

10

紫波町水道広報紙
水きらめき 第10号

平成24年度予算の概要

平成24年度の水道事業会計予算は、利用者の皆様に水道水を作りお配りするための収益的収支予算では、収入が6億4,864万円(前年比△5.7%)、支出は6億5,425万円(前年比△4.1%)となりました(円グラフ左2つ)。

また、事業用の施設を整備するための資本的収支予算は、収入5億6,104万円(前年比200.0%)、支出は8億4,171万円(前年比106.9%)となりました(円グラフ右2つ)。

今後も、**安定、安心、持続**を重点項目とし、事業に取り組んでいきます。

予算の重点項目

水の安定的な供給のために

安定
Stability

1億5,235万円

- 水道事業認可変更申請書作成業務 1,000万円
- 古館水源施設更新工事設計業務 1,000万円
- 古館導水管更新工事設計業務 3,000万円
- 配水施設整備工事(5件) 4,590万円
- 配水管整備工事(7カ所) 5,645万円

安心して飲める水づくり

安心
Security

4億6,290万円

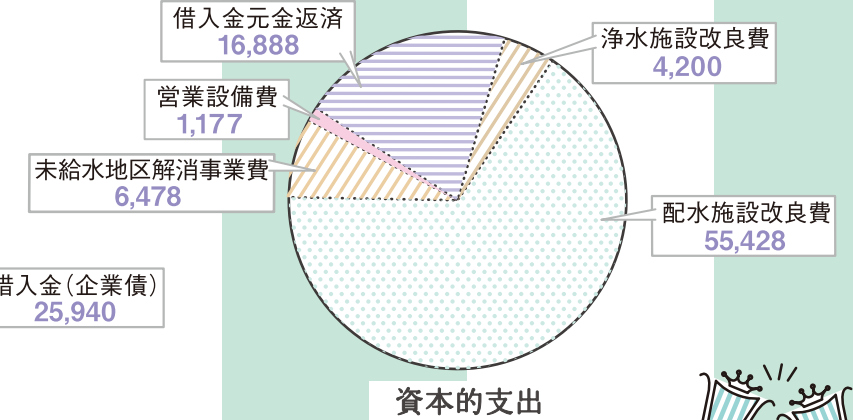
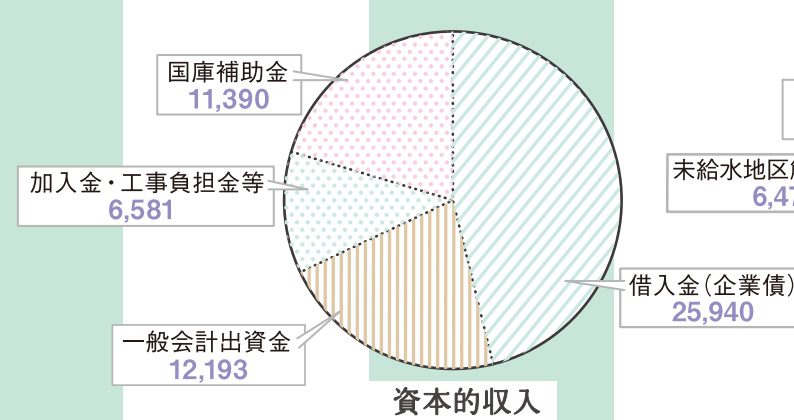
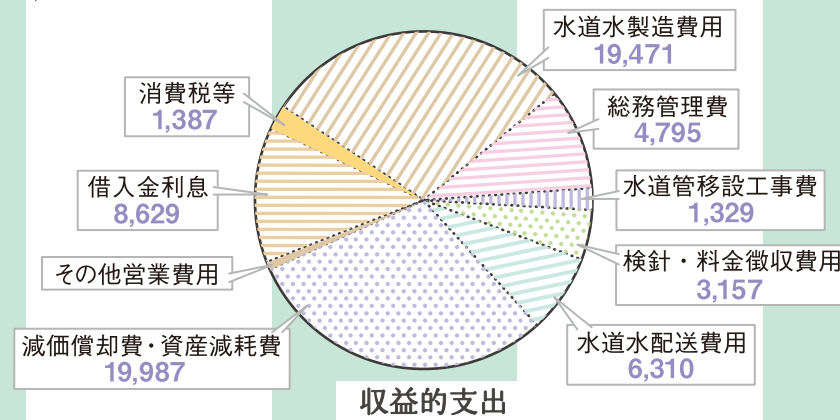
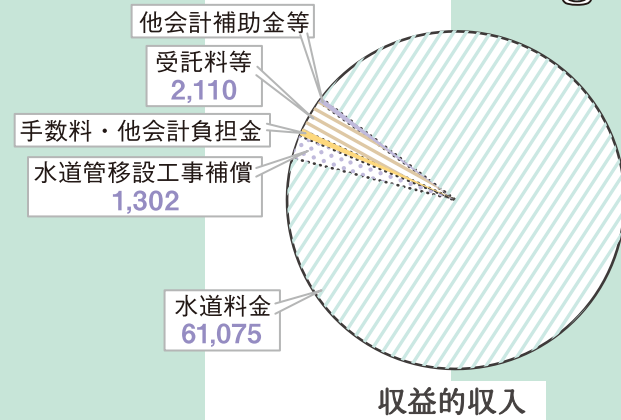
- 鉛製給水管対策事業 210万円
- 老朽管更新事業 1億7,610万円
- 石綿セメント管更新事業 2億175万円
- 未給水地区解消事業(赤沢地区) 7,278万円
- 水質管理強化(水質検査料) 717万円
- 第三者委託モニタリング・広報支援業務 300万円

水道事業の効率的な運営

持続
durability

2億134万円

- 水道施設運転管理等第三者委託業務 1億1,255万円
- 岩手中部広域水道企業団受水費 7,741万円
- 漏水調査業務(日詰・古館地区) 442万円
- 給水図面電子情報化事業 139万円
- 管路管理設計システムデータ更新業務 101万円
- 水理解析・管網評価業務 456万円



グラフ内数字は万単位です。

※資本的収支の不足額2億8,067万円は、減価償却費、資産減耗費及び利益剰余金などで補てんされます。

岩手中部地域「水道事業の広域化」への取組

今年度から事業採択を受けて、事業化に取り組んでいます広域化促進事業補助について、7月2日付けで国庫補助決定通知があり本格的に事業スタートすることになりました。

この事業により、管路4路線(総延長3,880m)と事業用施設4カ所の更新が行われ、既存の管路更新率も大幅に向上することになります。

管路を更新することで、現在よりもさらに安全で安心な水を安定的に皆さんに供給することができるようになります。



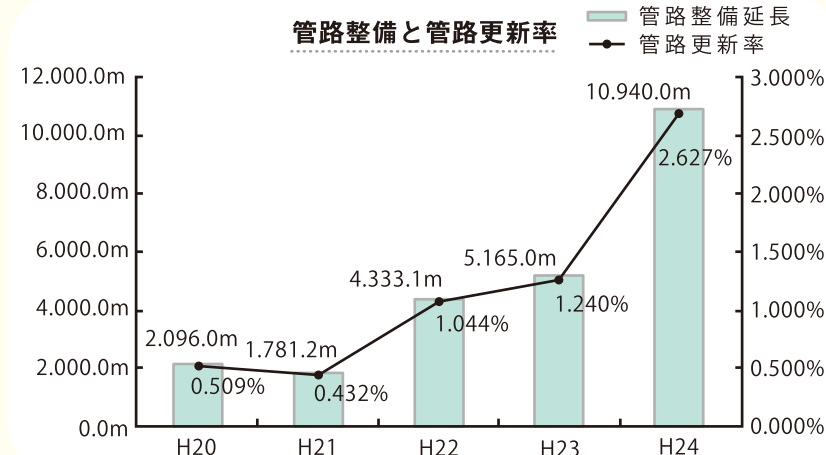
総延長距離は、富士山の標高よりも長い距離となります。

管路更新

- 国道456号配水管更新工事 L=960.0m
- 町道常光寺線送水管更新工事 L=1,420.0m
- 町道常光寺線配水管更新工事 L=700.0m
- 主要地方道紫波江繋線石綿管更新工事 L=800.0m

施設更新

- 片寄配水池次亜注入ポンプ・水位計更新工事 各1基
- 赤沢配水池計装盤更新工事 1基
- 赤沢ポンプ室水位計更新工事 1基



紫波町水道協同組合が設立されました！



固い握手を交わす
藤原町長と小田島理事長

平成24年6月1日に町内の水道事業者10社で組織する「紫波町水道協同組合」の法人登記がなされました。今回の組合の法人化に伴い、7月11日に改めて災害非常時における応急復旧工事に関する協定を締結しました。今後とも町と組合が一丸となって安全で安心な水を町民の皆さんに提供して行きます。

今までは水道事業所で漏水調査・修理の受付窓口になっていましたが、9月以降は紫波町水道協同組合が受付窓口となります。同様に水道本管からの漏水が疑われる場所を見つけた際にも水道協同組合への情報提供をお願いします

